

2022 (令和 4 年)

事務所通信



I T A



税理士法人 岩本会計

(本 店) 〒311-2425 茨城県潮来市あやめ 2-23-31 TEL 0299-63-0055

(東京中央オフィス) 〒104-0045 東京都中央区築地 6-1-8 4F TEL 03-6281-5455

新緑の季節となり、我が家の前の田んぼの田植えも連休前には終わり、今まさにカエルの大合唱中です。さて、今年のGWは世間一般コロナ禍で【3年ぶりの行動制限なしのGW】として日本各地人々で、賑やかな日々が帰ってきて本当に嬉しい限りです。我が家でも久しぶりに家族全員集合することができ楽しく過ごすことが出来ました。

今年は例年通り潮来市恒例の「あやめまつり」が開催されます。期間は令和4年5月20日(金)～6月19日(日) 催し物として、「嫁入り舟」が次のスケジュールにて実施されます。

水曜日 11:00

土曜日 11:00 14:00 19:30

日曜日 11:00 14:00



その他手漕ぎの舟遊覧等多彩な催しがありますので是非たくさんの観光客が訪れて活気が戻ってきてくれる事を切に願います。

期間中5月22日(日)には「水郷潮来トライアスロン大会」も潮来市の横利根川側で開催されますのでこちらも毎年応援していますが、限界に挑戦している人達を観るのも感動します。

ここから減価償却資産の話をしを少し。減価償却資産とは、取得価格10万円以上の固定資産を耐用年数に応じて費用として計上する会計処理ですが、節税効果の観点から期待されるものに次の2点の処理が可能です。

1・少額減価償却資産の特例；青色申告の中小企業(個人を含む)のみ

10万円以上30万円未満の固定資産を全額損金として計上できる制度で、1事業年度あたり300万円が上限になっています。

2・一括償却資産

10万円以上20万円未満の固定資産を3年にわたり損金(収益から差し引きける費用)として計上できます。計算式は以下のとおりです。

償却費 = 固定資産取得価格 × 当期の月数 ÷ 36

通常、減価償却費は固定資産の耐用年数に応じて算出されますが、一括償却資産の場合は取得した年度を含む3年間の均等割です。そのため、留意点は翌期以降に廃棄したとしても3年間は償却費として計上する必要があります。なお、一括償却資産は取得価格が10万円以上20万円未満であれば有形、無形に関わらず全ての資産が対象です。

しかし節税のためと必要以外の取得はキャッシュフロー的には本末転倒ですので留意が必要になると思います。

中田孝憲

息子と買い物に出かけたとき、あるリサイクルショップの看板を見かけると必ず立ち寄ってしまいます。二人ともおもちゃを探すのが目的で掘出し物探しが始まります。

私は子供のころに買えなかった仮面ライダーや戦隊シリーズ・ウルトラマンシリーズなどのソフトビニール製のフィギュアを探すのが楽しみです。一方の息子は小さかった頃にも買ってもらえなかったおもちゃやフィギュアを一生懸命探していて、なるべく未開封の箱に入っているものを狙って吟味しています。

子供の部屋にはお店並みにガラスケースや棚などに、購入したおもちゃ等をきれいに飾ってあり、かなりのこだわり様です。

自分の場合は購入が目的ではなく探すのが楽しみで、「これは、〇歳ぐらいにTVで放送していたやつだ」とか「このころは、こういう時だったなあ」とか、いろいろなことを思い出しながら探し回っています。つい最近も息子が「欲しがってたフィギュアがあるよ、購入しなよ。」と案内してくれて、「これは、〇〇年バージョンでこっちは〇〇バージョンだからね」と詳しく違いなどを説明してくれました。早速購入をしようとしたのですが、中古品ならではの塗装がはがれていたり欠損があったりなど躊躇してしまったのですが、これを逃すと次に来たときは無くなっているかもしれないので、子供と状態の良いものを選んで購入してしまいました。私も大切に飾ってあります。

息子と共通の趣味がある親バカの話でした。



青木紀彦

猫の経済効果「ネコノミクス」・・1兆9690億円

コロナ禍の癒しとしての猫ブームが止まらない。2月22日が「ニャンニャンニャン」ということで猫の日、今年は2022年なので2が6つも並んだということで「スーパー猫の日」だったそうです。

犬の飼育数より猫の飼育数が14年に逆転して、21年は894万6千匹と年々増加している。外出の機会が減る中、家庭で飼いやすい猫に癒しを求める声が多いということですね。

猫の飼育数とキャットフードや医療費など猫1匹の飼育にかかる年間の費用(101,520円と推定)から、猫全体の年間飼育費用は9081億と算出。このほか写真集やテレビ等の映像、猫グッズ、猫カフェといった消費支出を約20億円、さらに猫を目的とした旅行などによる消費支出を約14億と約9,115億円の「直接効果」を導いた。さらに、キャットフード製造にかかわる企業の売上など「一次波及効果」、関連企業や店舗で働く人の所得や消費増など「二次波及効果」を考慮して算出すると、猫が生み出す経済効果「ネコノミクス」は1兆9690億円に上がるという。・・関西大学 宮本勝浩名誉教授(理論経済学)

一つの家が猫にかかる費用はそう多くはないが、日本全体となるといかに大きな金額になるかがよくわかります。そういえば私も「にゃっぷる」という雑誌を買ってしまったし、息子の猫グッズも半端でない。いいように猫に踊らされていますが、経済に貢献していると思えば、これも良いことですね。(無理やり納得) 岩本富雄

